
第1章 基本的な考え方

【既存の行政事務の見直し】

既存の行政事務の在り方を見直すとともに、複雑多様化する市民ニーズに対応するべく、様々な科学技術を行政事務の中に積極的に取り込んでいくことによって、職員の業務負担軽減が図られると同時に、市民サービスの向上に繋げるために、より具体性・実効性のある取組みが必要であります。

【指針に基づくロードマップの策定】

「四條畷市ICT・IoT活用指針（以下、「指針」という。）」に基づき、具体性・実効性のある取組みを行うべく、「四條畷市ICT・IoT化推進ロードマップ」（以下、「ロードマップ」という。）を策定します。

【ロードマップ策定に際する留意事項】

単にシステムを導入するというのではなく、市の業務全体のバランスに注視し、職員の働き方又は市民サービスの向上に寄与するための定量的な目標数値を掲げることができるか、情報セキュリティの観点から行政が保有する個人情報の安全性を担保できるか等を念頭に、四條畷市行財政改革推進本部（以下、「推進本部」という。）で導入事業を決定します。

【市民に向けた公表】

実施項目ごとに設定したスケジュールやKPI等に基づき、推進本部にて半期に1回進捗を管理することとし、ロードマップはHP等において年1回を基本として公表していくこととします。

【取組み事項の見直し】

なお、ICTは日々革新されることから、より効果的なICT導入を推進していくため、取組みの必要な追加・修正、KGI・KPIの見直し等を随時行います。

第2章 ロードマップに記載するポイント

具体的な達成目標を掲げた上で、目標達成に向けて実施する内容と、導入により期待される効果や懸念事項等を列挙し、優先順位を付けたうえでスケジュールの全体像を表現します。

- ・ 何を達成するために（最終目標）【K G I】
- ・ いつまでに（期限）
- ・ 何を中間目標にして【K P I】
- ・ どのようにして実施するか

取組む内容については、指針に記載されている活用フロー図にしたがい、所管課（室）ごとに検討し、（別紙1）のロードマップ（個票）を策定します。

部をまたぐ取組みや、取組む内容が複数の課（室）にまたがるような提案である場合で実施主体となる課（室）の決定は、I C T推進担当者と協議を行うこととし、調整を図ります。

「各課（室）の取組み」の実施責任者はその課長、「課（室）をまたぐ取組み」はその主担となる部長、「全庁的な取組み」はI C T推進担当部長とします。

「全庁的な取組み」であるかどうかの判断や実施主体課（室）の決定は推進本部にて行います。

第3章 進捗管理と進捗・実績評価

実施項目に対する実施責任者や進捗管理責任者、評価頻度などは以下の通りです。

実施項目	実施責任者	進捗管理責任者	進捗管理頻度	実績評価責任者	実績評価頻度
全庁的な 取組み ^{※1}	I C T推進 担当部長	I C T 推 進 担 当 者	四半期	副市長	半期
課（室）を超えた 取組み ^{※2}	主担部長 ^{※3}			I C T推進 担当部長 ^{※3}	
課（室）の 取組み	課長			部長	

※1 「全庁的な取組み」とは部をまたぎ、市民サービスの向上及び業務効率化の影響が大きいものなど、特に重要な項目

※2 部を超える、超えないに関わらず、複数の課で行う取組み

※3 部を超えた場合の「主担部長」は、I C T推進担当者と調整を図り、実施主体課（室）となった部の部長、「主担部長」がI C T推進担当部長となった場合の実績評価責任者は副市長

ロードマップに記載された実施項目の進捗管理については、ICT推進担当者を中心として実施主体課（室）及びその実施責任者にヒアリングを行うなど、把握に努めるものとします。

なお、進捗状況及び実績値に応じて評価を以下のように評価責任者が行います。

- S . . . (進) 計画した実施項目を超えて達成している場合
(実) 目標値以上
- A . . . (進) 概ね計画した通り実施項目が進捗している場合
(実) 目標値の80%以上
- B . . . (進) 計画した実施項目に遅れが生じている場合
(実) 目標値の80%未満
- C . . . (進) 計画した実施項目に対して未着手の場合
(実) 目標値の0%以下

※ (進) . . . 進捗評価 (実) . . . 実績評価

進捗評価内容や科学技術の革新等に応じて、取組みの再構築・見直し・撤退等の整理を行う事が妥当であると判断した場合、推進本部においてその意思決定を行います。

(別紙1)

()年度 四條畷市ICT・IoT化推進ロードマップ 個票

番号	事業名称	担当部課									
		実施責任者									
事業概要		指針の重点目標									
現状											
重要目標達成指標【KGI】		重要業績評価指標【KPI】									
年度		R1 (2019)		R2 (2020)		R3 (2021)		R4 (2022)		R5 (2023)	
目標値		進捗									
		実績									
実績値		進捗									
		実績									
実施項目 ←→ 計画 ←→ 実績	1										
	2										
	3										
事業費見込(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
期待される効果											
備考(実績等)											
進捗評価		評価理由									
実績評価 KPI		評価理由									
実績評価 KGI		評価理由									